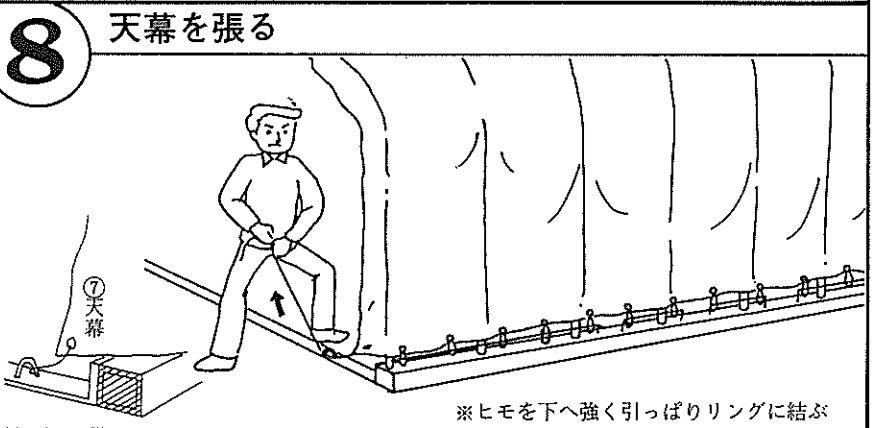
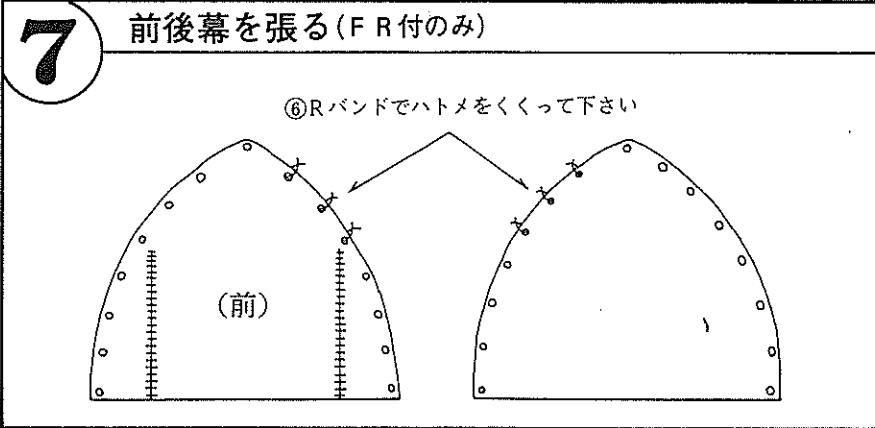
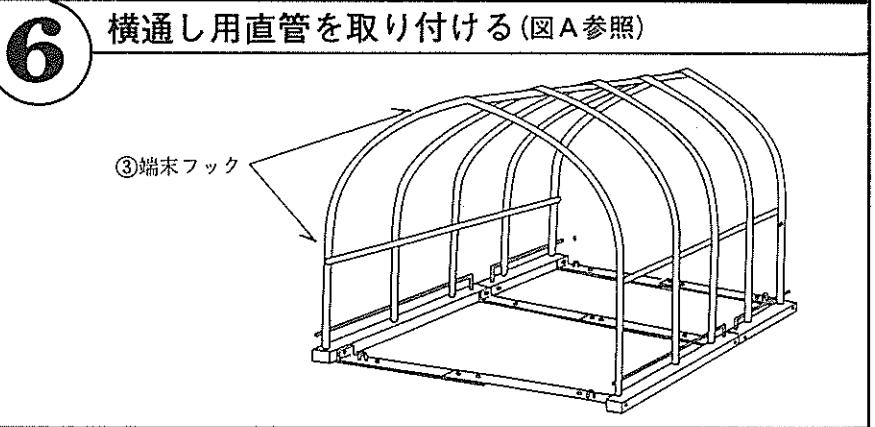
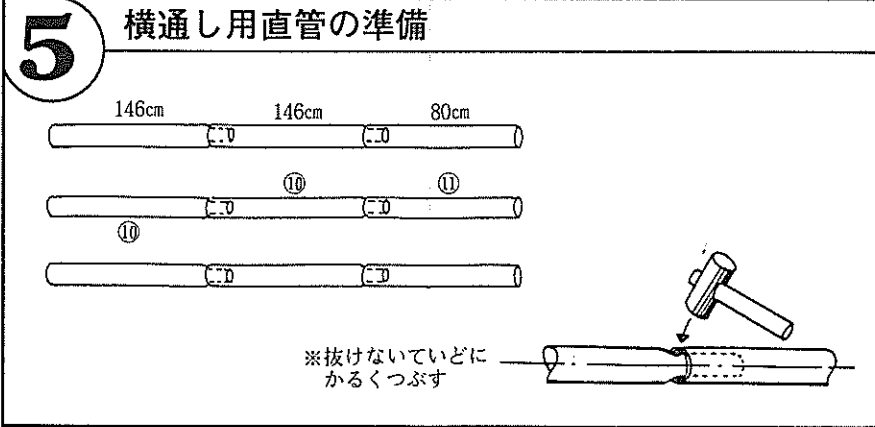
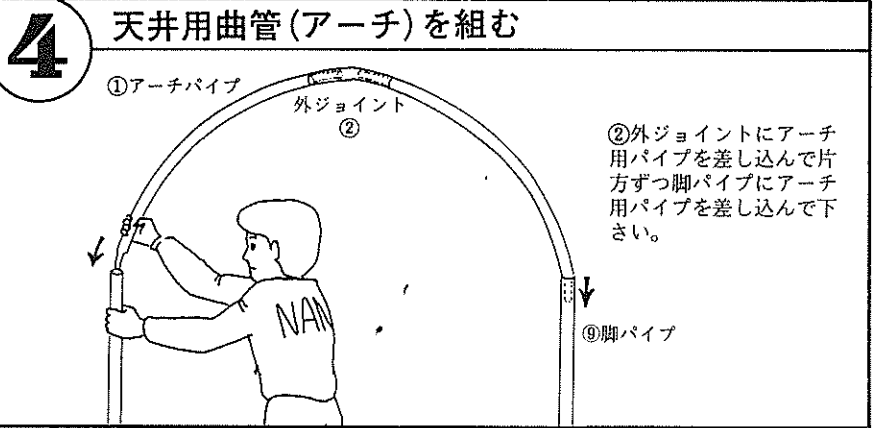
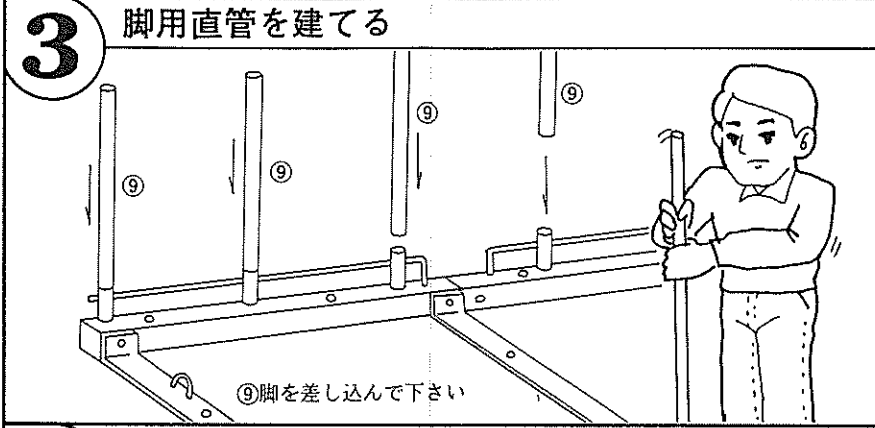
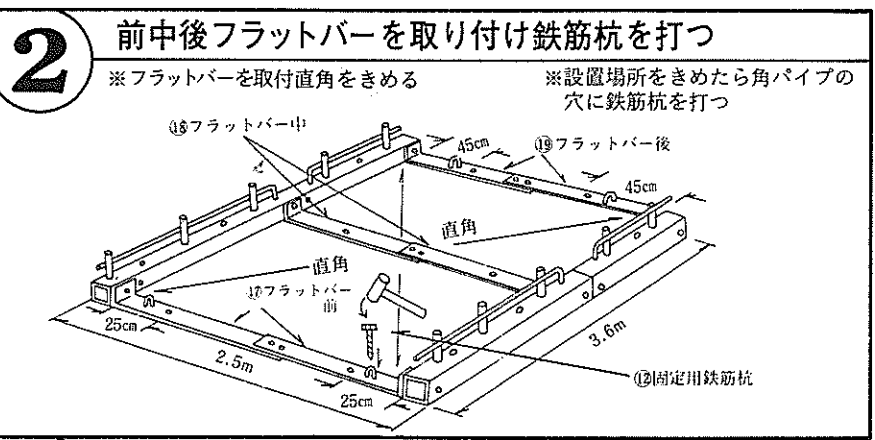
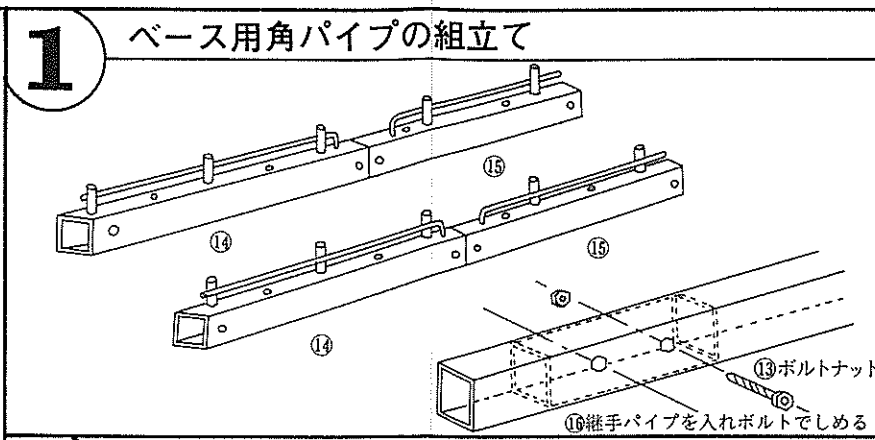


W5P型 (556) パイプ車庫組立説明図

(軽ワゴン車用)

約間口2.5m × 奥行3.6m × 高さ2.4m

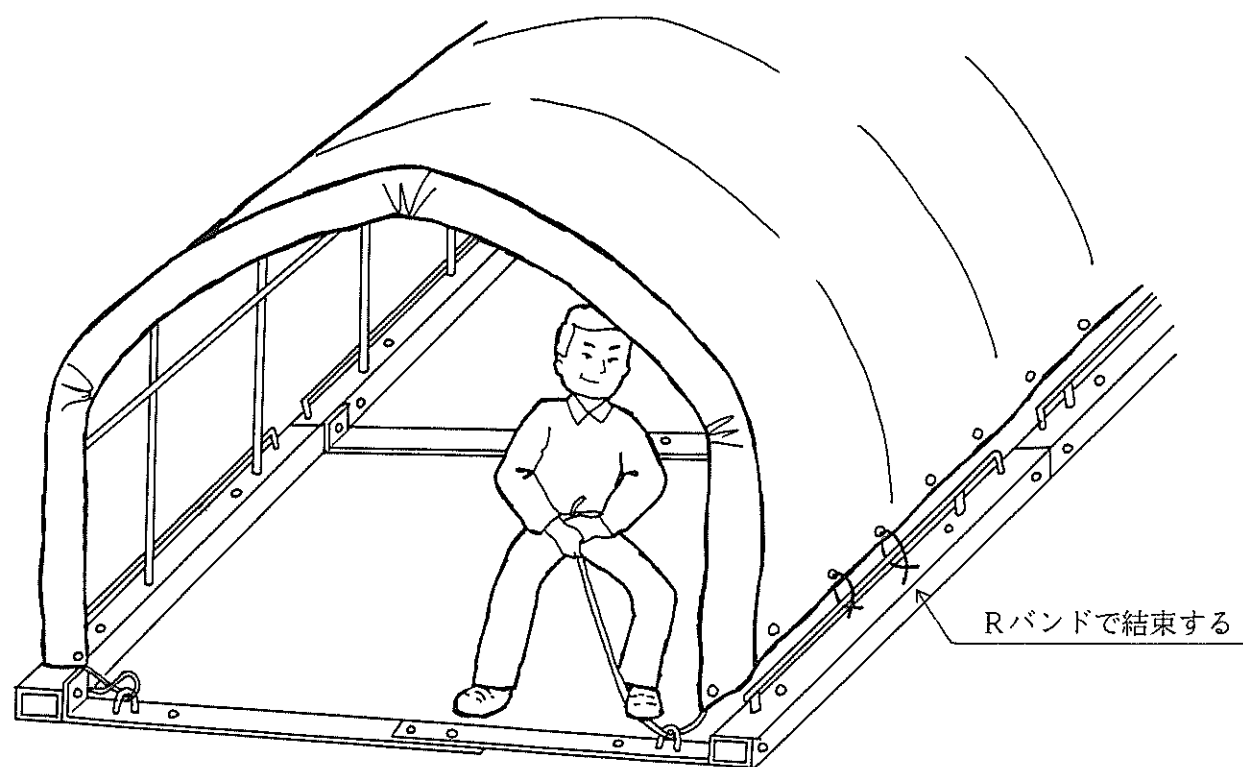
部品明細書							
No	品名	数	形状及び寸法	No	品名	数	形状及び寸法
Aセット				Cセット			
①	アーチ用パイプ	10	25×180cm S	⑪	横通用パイプ	3	22×80cm
②	外ジョイント	5	28.6	⑫	固定用鉄筋杭	14	3/8×40
③	端末フック	6	25×22	⑬	ボルトナット	3/8×65=8本 25=6本	
④	トップセッター	3	28×22	⑭	角パイプ	2	50×200cm
⑤	クロスワン	6	25×22	⑮	"	2	50×165cm
⑥	Rバンド	1	70m	⑯	フラットバー前	2	135cm
⑦	天幕	1		⑰	フラットバー中	2	135cm
⑧	前後幕 ※(付のみ)	①	F R	⑱	フラットバー後	2	135cm
Bセット				Dセット			
⑨	脚パイプ	10	25×140cm	⑲	角パイプ用キャップ	4	50角用
⑩	横通用パイプ	6	22×146cm S				



—— テントの張り方 ——

- ① テントのロープの立った方を前後にしてかぶせ（前の方のテントの折返しシボリ巾は10cm位の中になる様に）前の方のロープを仮にしぼって下のリングと結ぶ。
後の方のロープを一杯にしぼって下のリングと結ぶ。
- ② 再び前の方を一杯にロープをしぼりリングと結ぶ。
- ③ テントのしぼりじわはきれいにのばして下さい。
- ④ テントの両側のハトメと下の鉄筋を付属No.⑥Rバンドのビニールひもを30cm位に切って結ぶ。
- ⑤ 特に風等が強い所ではNo.⑥Rバンドのビニールひもでテントを上から押えて下さい。

※注 台風時等で特に風の強い時は災害に備えテントをはずして下さい。



パイプ車庫設置場所及び使用上の注意

- 屋根雪が落ちる場所及び車庫の片側だけに雪の重みがかかりそうな場所は危険ですから設置しないで下さい。
- 積雪により押潰されそうになっている車庫内には、絶対に入らないで下さい。
- 補修の際には必ず除雪を充分に行ってから補修して下さい。
- 多積雪時には随時除雪を行って下さい。

